

2018 大阪教区平和旬間

平和な世界という夢を分かち合おう

教皇フランシスコ「2018年の世界平和の日メッセージ」より抜粋

～ 排除のない世界を求めて～

世界の教会と日本の教会が取り組んでいる「排除 ZERO キャンペーン」と平和旬間を関連させるためです。

佐用教会平和旬間行事

「日本カトリック平和旬間」は、教皇ヨハネ・パウロ2世が訪日された1981年に、広島のパークで、全世界に向けてされた平和アピールにこたえて設けられたものです。「戦争は人間の仕業です」という言葉で始まる「平和アピール」は、当時の世界に衝撃を与えました。日本の司教団も、教皇のこの訴えを真摯に受け止めました。「日本カトリック平和旬間」は、広島に原爆が投下された8月6日から、長崎への原爆投下の日をはさみ、15日までの10日間を指します。平和のために祈り、日夜努力を払っておられる教皇と心を合わせ、また日本司教団の意向に合わせて、平和への道を共に歩んで行くこととしたものです。



テーマ 「信徒の戦争体験談を聴き、
平和な世界という夢を分かち合う」

日時 8月11日(土)、午後4時30分～5時15分

場所 カトリック佐用教会



JR 姫新線佐用駅から 160メートル
(問合せ 0790-82-4082)